

5. 2 大気質

5. 2. 1 現況調査

(1) 調査内容

事業計画地周辺における大気質の現況濃度、経年変化及び環境基準の達成状況を把握するため、既存資料調査を実施した。また、既存資料及び現地踏査により事業計画地近傍における住居地等の配置の状況について調査した。

調査の内容は表 5-2-1 に、現況調査地点の位置は図 5-2-1 に示すとおりである。

表 5-2-1 調査内容

調査対象項目	調査対象範囲・地点	調査対象期間	調査方法
大気質の状況 ・窒素酸化物 ・二酸化窒素 ・浮遊粒子状物質	事業計画地近傍の大気汚染 常時監視測定局 (一般環境大気測定局) ・菅北小学校局	平成 20～24 年度 (5 年間)	既存資料調査 大阪市環境白書 平成 21～25 年度版 (大阪市、平成 21～25 年)
気象の状況 ・風向、風速	事業計画地近傍の大気汚染 常時監視測定局 (一般環境大気測定局) ・聖賢小学校局	平成 24 年度 (1 年間)	
住居地等の配置の状況	事業計画地近傍	既存資料調査 至近年 現地踏査 平成 25 年 10 月	既存資料調査 ・北区建物用途別土地利用現況図 (大阪市、平成 17 年) ・ゼンリン住宅地図 大阪市北区 (株ゼンリン、平成 25 年) 現地踏査

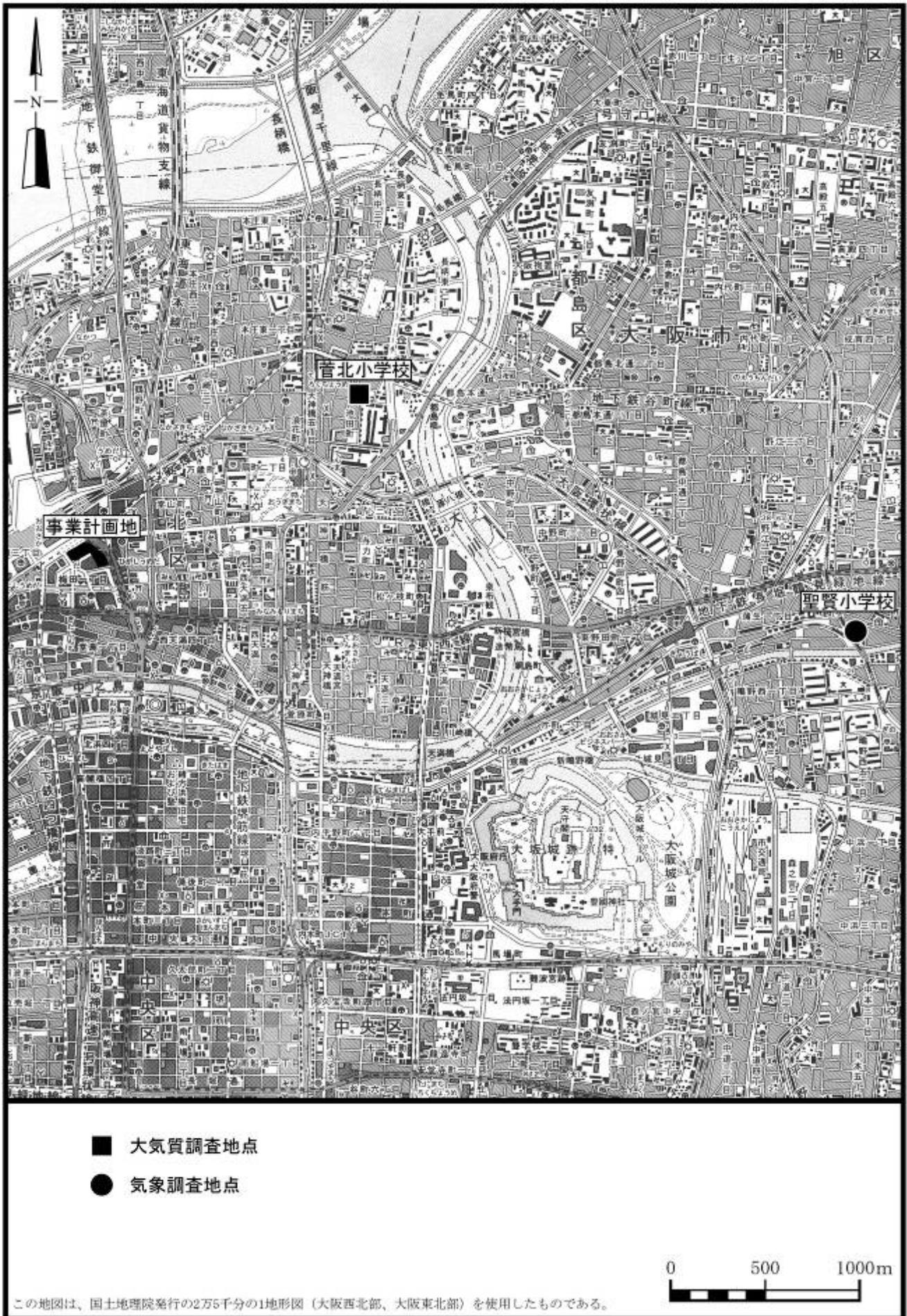


図 5-2-1 現況調査地点の位置

(2) 調査結果

① 大気質の状況

a. 窒素酸化物

菅北小学校局における二酸化窒素濃度の年平均値の経年変化及び平成 24 年度の年間測定結果は、表 5-2-2(1)、(2)に示すとおりである。

平成 20～24 年度の年平均値は 0.019～0.022ppm であり、平成 24 年度の年平均値は 0.020ppm であった。

また、平成 24 年度の日平均値の年間 98%値は 0.042ppm となっており、環境基準の長期的評価を満足している。

表 5-2-2(1) 二酸化窒素年平均値の経年変化（平成 20～24 年度）

単位：ppm

測定局	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
菅北小学校	0.022	0.019	0.022	0.021	0.020

注：平成21年7月に「旧済美小学校」から「菅北小学校」へ測定局が移設されている。

出典：「大阪市環境白書 平成 25 年度版」（大阪市、平成 25 年）

表 5-2-2(2) 二酸化窒素測定結果（平成 24 年度）

測定局	年平均値	日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均値の年間98%値	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数
		ppm	日		
菅北小学校	0.020	0	0	0.0	0

出典：「大阪市環境白書 平成 25 年度版」（大阪市、平成 25 年）

菅北小学校局における窒素酸化物の平成 20～24 年度の年間測定結果は、表 5-2-3 に示すとおりである。

表 5-2-3 窒素酸化物測定結果（平成 20～24 年度）

単位：ppm

測定局	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
菅北小学校	0.029	0.025	0.028	0.027	0.026

注：平成21年7月に「旧済美小学校」から「菅北小学校」へ測定局が移設されている。

出典：「大阪市環境白書 平成 21～25 年度版」（大阪市、平成 21～25 年）

b. 浮遊粒子状物質

菅北小学校局における浮遊粒子状物質濃度の年平均値の経年変化及び平成 24 年度の年間測定結果は、表 5-2-4(1)、(2)に示すとおりである。

平成 20～24 年度の年平均値は 0.018～0.029mg/m³であり、平成 24 年度の年平均値は 0.018mg/m³であった。

また、平成 24 年度の 1 時間値が 0.20mg/m³を超えた時間数は 0 時間、日平均値が 0.10mg/m³を超えた日数は 0 日であり、環境基準の短期的評価を満足している。

なお、日平均値の 2%除外値は 0.056mg/m³であり、環境基準の長期的評価も満足している。

表 5-2-4(1) 浮遊粒子状物質年平均値の経年変化（平成 20～24 年度）

単位：mg/m³

測定局	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
菅北小学校	0.029	0.026	0.023	0.021	0.018

注：平成21年7月に「旧済美小学校」から「菅北小学校」へ測定局が移設されている。

出典：「大阪市環境白書 平成 25 年度版」（大阪市、平成 25 年）

表 5-2-4(2) 浮遊粒子状物質測定結果（平成 24 年度）

測定局	年平均値	1 時間値が 0.20mg/m ³ を超えた時間数とその割合		日平均値が 0.10mg/m ³ を超えた日数とその割合		日平均値の2%除外値	日平均値が 0.10mg/m ³ を超えた日が 2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数
		時間	%	日	%			
菅北小学校	0.018	0	0.0	0	0.0	0.056	○	0

注：平成21年7月に「旧済美小学校」から「菅北小学校」へ測定局が移設されている。

出典：「大阪市環境白書 平成 25 年度版」（大阪市、平成 25 年）

② 気象の状況

平成 24 年度の聖賢小学校局における風配図は、図 5-2-2 に示すとおりである。最多風向は北北東である。西南西の出現回数も多く、西南西については風速も強くなっている。平成 24 年度の年間の平均風速は 2.2m/s となっている。

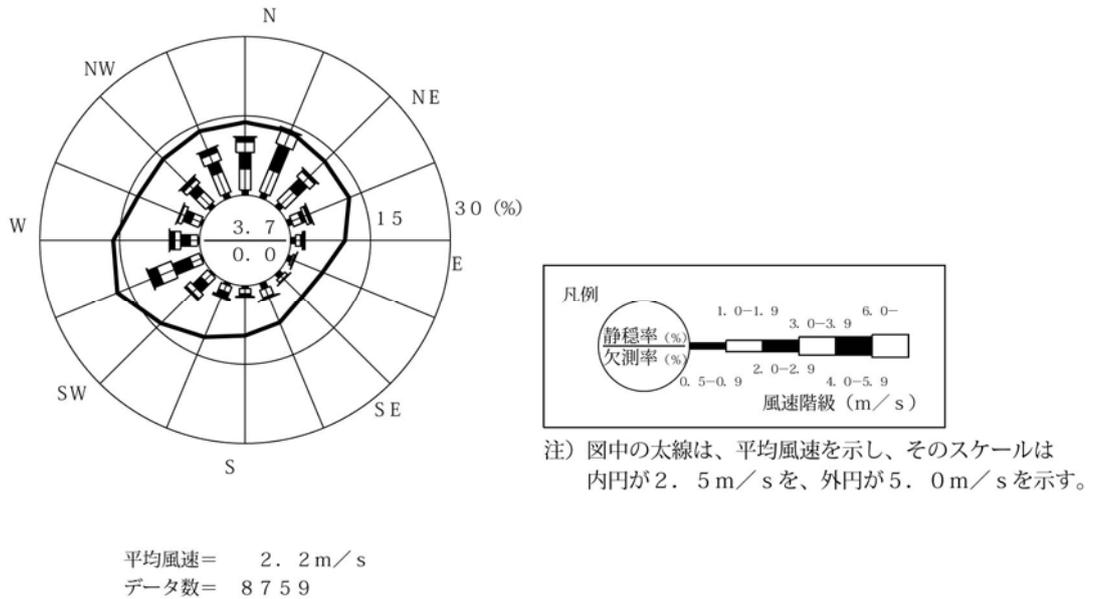


図 5-2-2 聖賢小学校局における風配図 (平成 24 年度)

③ 住居地等の配置の状況

事業計画地近傍における住居地等の位置は、図 5-2-3 に示すとおりである。

事業計画地周辺の現在の土地利用の状況は、主に業務施設であり、将来の土地利用においても、現在と同様の土地利用が図られていくと考えられる。

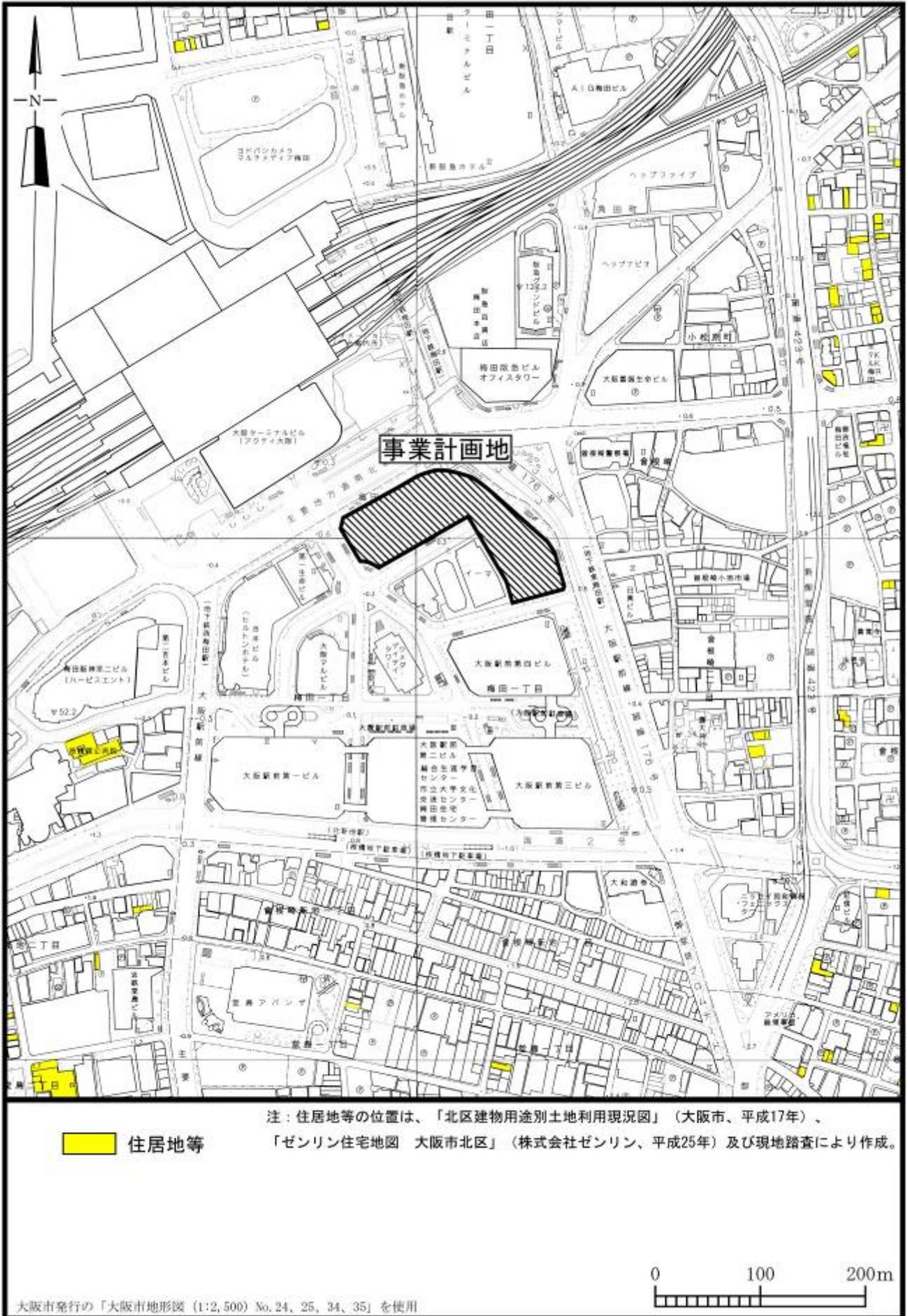


図 5-2-3 住居地等の位置